

第8回全国サーブル・チャレンジ・カップ北海道大会

開 催 要 項

- 1 主 催 公益社団法人 日本フェンシング協会
- 2 主 管 北海道フェンシング協会
- 3 期 日 平成30年8月25日(土)～26日(日)
- 4 会 場 札幌市白石区体育館
札幌市白石区南郷通6丁目北1-1 電話011-861-4014
- 5 アクセス 地下鉄東西線「南郷7丁目」駅下車、1番出口徒歩5分
- 6 種 別 ジュニアの部 男子・女子各個人戦
カデの部 男子・女子各個人戦
中・高校生の部 男子・女子各団体戦
- 7 日 程 8月25日(土)
ジュニア男子・ジュニア女子
08:45 開 館
09:30 最終コール
10:00 開会式
10:10 試合開始
カデ男子・カデ女子
13:00 最終コール
14:00 試合開始
※競技用具保管(競技室)

8月26日(日)
ジュニア男子・ジュニア女子・カデ男子・カデ女子
08:45 開 館
09:30 最終コール(ベスト8)
10:00 試合開始
12:00 表彰式(個人戦)
中・高校生 男子団体・女子団体
12:00 最終コール(団体戦)
13:00 試合開始
16:30 表彰式(団体戦)
- 8 資 格 日本国籍を有し、平成30年度登録済みの選手で、年齢条件を満たす選手。
ジュニアの部 2019年1月1日時点で17歳以上20歳未満の選手
カデの部 2019年1月1日時点で13歳以上17歳未満の選手
※カデの選手が、ジュニアの部に参加する場合、ジュニア有資格者とする。
中・高校生の部 団体戦のチーム編成等は、「11団体戦」参照
- 9 試合規則 F I E 試合規則最新版を準用する。
- 10 個人戦 予選プールは、6人プールを基本とする。(5本勝負)80%上りとし、トーナメントは15本勝負とする。3位決定戦あり。

- 11 団体戦 ① 本大会の団体戦は、サーブル種目の普及、発展を考慮し、混成チームの参加を認める、また、同一校からの複数参加も認める。
- ② 混成チームは、単独チームの編成が困難な学校（クラブ）が、都道府県内で編成することを原則とするが、その編成も困難な場合、「国体ブロック枠」まで範囲を広げたチームの編成を認める。
なお、上記に準じた高校生と中学生で編成されたチームの参加を認める。
- ③ 2020年東京オリンピックを見据えた強化事業での編成チーム（中学生対象TAP事業）等の参加を認める。
- ④ チームは、3～4名編成とし、2名編成は認めない。大会当日の選手変更・選手追加も認めない。
- ⑤ 単独チーム名（学校名）
例、〇〇高校、〇〇中学校、〇〇クラブ、〇〇高校A、〇〇高校B、等
- ⑥ 混成チーム名
例、〇〇選抜（〇〇は、都道府県名・国体ブロック名）等
- ⑦ トーナメント戦（リレー方式）とする。3位決定戦あり。
- ⑧ 組み合わせは、団体戦参加選手のチームメンバー3名の個人戦の順位の積算によるランキングにより作成する。
なお、初戦は、同所属の対戦を可能な限り避けるよう配慮する。
- ⑨ 本大会における団体戦は、エントリー数により技術委員会が試合進行上の理由により、試合方法を変更することもある。
- 12 用具検査 本大会の武器・装具の検査は、すべてピスト上において主審が実施する。
- 13 参加料 個人戦：1人1部門 5,000円、1人2部門 7,500円
団体戦：1チーム 10,000円
※参加申込み締め切り後に参加辞退した場合、参加料は返金しない。
- 14 傷害保険 各自加入する。
- 15 表彰 個人戦：各部門1～3位にメダル、1～8位に賞状を授与する。
団体戦：男女各1～3位にメダル、1～8位に賞状を授与する。
- 16 宿舎 各自手配する。
- 17 申込方法 申込期限 平成30年8月13日（月）まで。
申込様式 別紙参加申込書を「Eメール」で送信して下さい。
※氏名等の転記誤り防止のためEメールのみの受付とします。
送信先 fencing@hokkaido.zaq.jp
第8回全国サーブル・チャレンジ・カップ 実行委員会
振込先 北洋銀行 西野二股支店 普通預金 0297241
札幌サーブルトーナメント事務局 代表 小林 善洋
振込期限 平成30年8月13日（月）まで。
※入金確認後、「確認済み」メールを返信します。
- 18 派遣 本大会のジュニア及びカデの上位各4名の選手を海外へ派遣する。（派遣先未定）
- 19 問合せ先 北海道フェンシング協会（全国サーブル・チャレンジ・カップ実行委員会）
担当 雨尾 保典
Eメール fencing@hokkaido.zaq.jp